

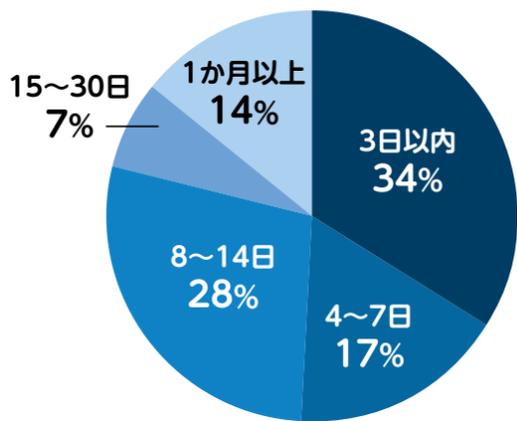
災害時のトイレ対策

どおしてますか？



携帯トイレを備蓄しましょう

仮設トイレが避難所に行き渡るまでに要した日数



出典：NPO法人日本トイレ研究所
「東日本大震災 3.11 のトイレ 現場の声から学ぶ」 2013

発災後は、断水や排水管の破損により、トイレが使えない可能性が高くなります。また、排せつの回数を減らすために食事や水分補給を控えると、**脱水症の重症化**や**災害関連死**につながる恐れがあります。

断水が長引いたときや、仮設トイレが使用できない場合に備え、

1人あたり 少なくとも **5回×3日 = 15回分** を用意しておきましょう。

流せないトイレを使用すると、排せつ物があふれ、衛生環境が悪化し、感染症拡大にもつながります。大きな地震の後には、トイレの状態を確認しましょう。



詳しくはこちら

携帯トイレの使い方 (例)



問合せ

危機・災害対策課

TEL 03-5246-1092

